

教科等の目標

- ・生活を振り返りながら、社会生活に必要な知識、技能を身に付け、進んで社会と関わり参加しようとする意欲や態度を育てる。

主な指導内容

- ・社会余暇（遊び方・活動の仕方、娯楽施設、行事・イベントの参加）
- ・安全に関すること（交通安全、安全な生活）
- ・金銭・買い物（支払いの仕方、金銭の理解、店の認知）
- ・公共施設等の利用と理解（公民館、美術館、消防署、バス・電車・タクシー）
- ・選挙に関すること（投票の仕方、自己選択、自己決定）

評価方法

- ・観点（①関心・意欲・態度、②知識・理解、③技能、④思考・判断・表現）を設定し、複数職員の観察から評価する。
- ・行動を細分化し段階に分けたチェックリストを作成し実技を行うことで、学習した内容が実際にどの程度できるか個々の達成度を評価する。

指導計画

月	単元名	指導内容（◎重点）	主な学習活動	評価の観点
4	「新入生をお祝いしよう～新入生を迎える会～」	◎行事の企画、運営 ・招待状の書き方 ・会場の準備 ・司会の仕方、会の進行 ○レクの企画と運営 ・本番	・1年生に宛てて招待状を作る。 ・リーダーを中心にグループごとに決めた活動の中で、自分の役割を果たす。 ・司会の原稿を読み上げる練習をする。 ・会本番と同じ流れでリハーサルを行う。	① ② ③
6 7	「宿泊学習に行こう」	◎社会余暇 ・地域探検 ◎交通安全 ・道の歩き方、信号 ・危険防止 ○乗り物学習 ・タクシー、電車の利用の仕方 ・タクシーの時刻確認、電話連絡 ・切符の買い方、扱い方 ・目的地 ・乗車マナー ○施設の利用と理解 ・宿泊施設、文化財 ○入浴 ・洗髪、洗体、洗面 ・浴室の使い方、マナー	・地域の自然や文化の写真や動画を見て、模擬体験する。 ・安全な歩き方を身に付ける。 ・街中の危険箇所を写真や動画で確認する。 ・乗り物、施設の利用客の視線で撮った動画を見て利用の仕方や手順、きまりを知る。 ・段階的な練習を積み、一連の流れをロールプレイで行う。 ・乗り物、公共施設の利用の仕方、交通ルールを提示し、正しいルールやマナーを○×クイズで確認する。 ・宿泊施設の浴場の使い方、入浴の仕方を知る。	① ② ② ④ ② ③ ② ②
	「コンサートに行こう」	○芸術鑑賞 ・鑑賞マナー ・ホールの利用の仕方	・チケットを渡し、模擬会場で自分の席を探して座る。 ・模擬会場で短い音楽を鑑賞し会場の雰囲気に慣れる。	③ ①

10 11	「街に出かけよう」 ※修学旅行を含む校外学習	◎社会余暇 ・活動の計画 ・公共施設、娯楽施設の利用 ◎買い物学習 ・買い物の仕方、支払い方法 ・金銭の理解、管理 ・商品の探し方 ○交通安全 ・道の歩き方、信号、標識 ・危険防止 ○公共施設の利用と理解	・目的に応じて行きたい施設を選ぶ。(図書館、コンビニ、スーパー、レストラン、カラオケ、ボウリング場等) ・決まった額やおつりのある支払いで買い物をし、おつりやレシートを財布にしまう練習をする。 ・案内表示を見て商品を探す。 ・写真を使い、頼まれた物や欲しい物をいくつかの中から選択する。 ・横断歩道の渡り方、道の歩き方を体験したり、安全に関するクイズに答えたりする。 ・目的地(市内外の公共施設)へ出かけて活動する。	① ③ ② ③ ② ① ③
1	「代表を選ぶ～選挙～」	◎生徒会選挙 ・投票の仕方を知る ・自己選択、自己決定	・公民館や市役所に行ったり、関係者から話を聞いたりして選挙の仕方を知る。 ・模擬選挙を通して投票の流れを体験する。 ・学校や学部の代表を投票で決める	② ② ③ ③ ④
2 3	「卒業生をお祝いしよう～卒業を祝う会～」	◎「行事」の企画、運営 ・招待状の書き方 ・贈り物の計画と作成 ・会場の準備 ・司会の仕方、会の進行 ・行事の企画と運営 ・本番	・3年生に宛てて招待状や贈り物を作る。 ・リーダーを中心にグループごとに決めた活動の中で、自分の役割を果たす。 ・司会の原稿を表現する練習をする。 ・会本番と同じ流れでリハーサルを行う。	① ③ ④ ③ ③ ④ ①

※「街で楽しむ」は学年ごとの計画による。

【デイリー・カリキュラム】

月	単元名	指導内容(◎重点)	主な学習活動	評価の観点
通 年	「決まりを守ろう」	◎集会・集団活動のルール ・挨拶、返事 ・話の聞き方、発表の仕方 ・時間とスケジュールの理解	・号令、話を聞く姿勢、手を挙げて発言する練習をする。 ・指示を聞いて予定の活動をする。 ・時計や時刻表を見て予定に沿った活動する。	① ②
	「自分の仕事をしよう」	○係の仕事 ・役割分担 ・当番の仕事(学級、給食、清掃)	・当番表で自分の担当日や仕事内容を確認する。 ・分担した仕事を最後までやり遂げる。 ・活動の報告をしたり、困ったときに援助を依頼したりする。	② ① ④

	「安全な生活を送ろう」	◎危険防止 ・安全な活動の仕方 ・危険回避の仕方	・身近な場所、公共施設を想定して、安全確認の仕方や活動の仕方を練習する。 ・危険の察知の仕方、対処の仕方をロールプレイで行う。	③ ② ③
	「自分たちで決定しよう」	○自己選択、自己決定	・多数決で学級委員長や「朝の歌」の曲を決める。 ・お楽しみ会で行うゲームの選択など、自己の決定を紙に記入し、投票をする。 ・選挙前などに公約を提示し、自己選択の機会を持つ。	④ ② ④ ④

【定期的／特設】

月	単元名	指導内容	主な学習活動	評価の観点
月 1回	「学校生活をより良くしよう」	○委員会活動 ・委員会の役割 ・ゴーゴータイムの企画	・委員会ごとに学校生活を快適に楽しく送るための活動を考え、実施する。 ・ゴーゴータイムで行う、みんなで楽しく活動できるゲームを企画し、準備をする。	③ ④ ① ④
	「小学部と交流しよう～ゴーゴータイム～」	○集団活動 ・小学部の児童との関わり方 ○社会余暇 ・ゴーゴータイムの運営 ・準備や片付けの仕方	・企画したゲームの中で、ペアを組む、チームで対戦するなどして小学部児童と交流する。 ・小学部児童と協力して準備や片付け、活動を行う。 ・司会進行など当日の運営を行う。	① ③ ① ② ③
年 5 回 程 度	「災害に備えよう」	○防災教育 ・地震、洪水、土砂災害、津波、雪害、原子力の知識 ・危険箇所の確認 ・避難の仕方	・災害の知識を学び、○×クイズで正しい対応を確認する。 ・学校周辺の危険箇所を確認し、ハザードマップを作る。 ・地域の施設で体験し、防災の意識を高める。	② ② ④ ①
	「地域社会に目を向けよう」	◎地域理解 ・郷土学習 ○社会、政治 ・社会情勢	・地域の伝統や文化を継承している人を訪ねたり、招いたりして話を聞いたり一緒に体験したりして、郷土を知る。 ・社会のニュースを新聞記事で読んだり紹介を聞いたりして知ったり、インターネットで調べたりする。	① ② ② ③ ④